

こくさい新聞

小学5・6年生

下関市総合政策部
国際課

電話:083(231)9653

メール
sskokusa@city.shimo
noseki.yamaguchi.jp

下関市の姉妹都市

イスタンブール市

下関市には、海外の姉妹友好都市が5都市あります。今回は、トルコ共和国のイスタンブール市について紹介します。

イスタンブールって知っていますか？

イスタンブール市は、トルコで一番大きな都市です。1923年まではトルコの首都で、以前はコンスタンチノープルと呼ばれていました。ギリシャのアテネ、イタリアのローマなどと共に、世界で最も古い都市の一つです。

アジアとヨーロッパが海峡で交わる都市であり、商業、政治の活動に大きな影響力をもち、世界の歴史に長く名を残しています。イスタンブールの海峡の風景は、下関の関門海峡にそっくりですよ。



イスタンブールの「ボスポラス海峡」
(関門海峡にそっくりでしょう?)

イスタンブール市は、38年前から下関市の姉妹都市です。

イスタンブール市長から日本政府に、日本の都市と姉妹都市になりたいという希望が伝えられ、下関市が候補に選ばれました。その後、児童画が交換され、さらに、下関市から桜の苗木100本を贈るなど、二つの市の交流が深まっていき、1972年5月に姉妹都市となりました。



下関市の「火の山公園トルコチューリップ園」と「関門海峡」

下関の中でトルコを発見!

チューリップの故郷はどこでしょうか?
《答え》トルコから中央アジアにかけての地域だと言われています。16世紀にトルコからヨーロッパに伝わったそうです。

2007年は、姉妹都市となった35周年でした。その記念にイスタンブール市からチューリップの球根5万球が贈られました。球根は、市民ボランティアの手により、火の山公園の斜面に、ボスポラス海峡とイスタンブール市街をデザインして植え付けられました。2009年4月には「火の山公園トルコチューリップ園」開園式典が行われました。みんなも春になったら行ってみよう!

トルコと日本の友好の歴史 ～ 120年前から仲良しです。～

1890年、トルコから日本への650名の使節団を乗せた軍艦エルトゥールル号がトルコに帰る途中、和歌山県の沖で台風にあってしまいました。強い風と高い波の中、エルトゥールル号は、座礁し、沈没しました。587名が死亡するという大惨事となりました。そのような中、付近の住民の救助により、69名の乗組員が救出され、日本海軍の船で、ていねいにトルコに送り返されました。また、日本でも犠牲者への募金が広く行われました。

その際の日本の人々の手厚い対応はトルコ人の心を打ったそうです。

イスタンブールの中で日本を発見!



経済団体の訪問、市民が参加し、現地の人々と交流しました。

イスタンブールの子もたち日本人学校の子もたち



イスタンブールにも、現地で生活する日本人の小・中学生が通う日本人学校があります。イスタンブール日本人学校のみなが記念式典の中で歌や太鼓、踊りを披露してくれました。集まった人々は大変喜んでいました。